

I アジアにおけるキリスト教の普及と貿易に関して述べた次の文章を読んで、問1～問3に答えなさい。 解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

16世紀のアジアでは、ポルトガルやスペインなどの宣教師らによるキリスト教布教活動が盛んとなった。日本では1549年に来日した A イエズス会宣教師フランシスコ＝ザビエルらの活動を通じてキリスト教が普及した。 B 日本からもローマに使節が派遣された。 また、ポルトガルやスペインはアジア域内の貿易に参入し、 C ポルトガル商人は日明貿易の主要な担い手にもなった。 日本の大名や商人もアジア諸地域との貿易を行い、こうした活発な貿易は17世紀前半まで続いた。

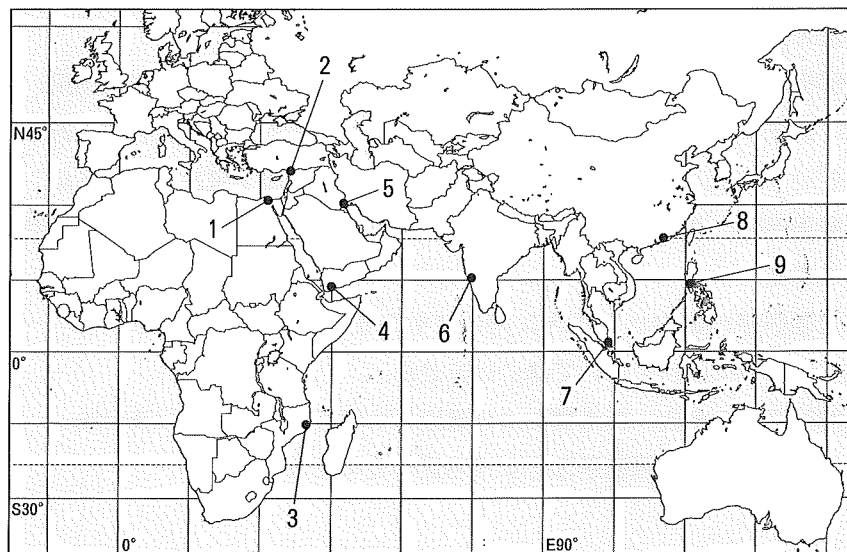
問1 下線部 A に関連して、以下の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) イエズス会宣教師らがアジアでの布教活動を積極的に展開した背景にある、当時のヨーロッパにおけるキリスト教の動向を、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。
- (2) イエズス会宣教師らの布教活動は中国にもおよんだ。かれらと交流をもった徐光啓は中国の科学や技術にどのような影響を与えたか、徐光啓が作成に関わった具体的な書物の名を2つ挙げながら、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問2 下線部 B に関連して、次の文章を読んで、以下の(1)、(2)に答えなさい。

1582年に、九州のキリシタン大名3名の名代として、伊東マンショら4名の少年が長崎港を出発した。日本からの使節は、α ポルトガルの植民地の港を経てリスボンに入り、1584年にマドリードで β スペイン国王フェリペ2世に、翌年にローマで教皇に謁見したのち、1590年に帰国した。その後、仙台藩主伊達政宗の家臣支倉常長が派遣され、ローマで教皇に謁見した。しかし、支倉常長が帰国した時には、γ キリスト教は禁教となっていた。

- (1) 下線部 α に関連して、使節が日本とローマの往復の途上寄港した場所の位置として適切なものを、地図中の1～9から4つ選び、番号が小さい順に左から記入しなさい。



備考：国境線は現在のもの。

(2) 下線部 β が在位していた期間に起きた出来事を、次の 1～6 の中から 3 つ選び、番号が小さい順に左から記入しなさい。

1. セルバンテスの『ドン＝キホーテ』前編が刊行された。
2. ネーデルラント北部 7 州が独立を宣言した。
3. ポトシで銀鉱が発見された。
4. ポルトガルとスペインの同君連合が成立した。
5. 西まわりのアジア航路を目指したマゼランがフィリピンに到達した。
6. レパントの海戦でオスマン帝国軍が敗れた。

(3) 下線部 γ に関連して、中国でも雍正帝の治世にキリスト教の布教が禁止された。その背景として、イエズス会の布教方法をめぐるカトリック内部の対立が挙げられる。そのイエズス会の中国における布教方法の特徴について、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問3 下線部 C に関連して、ポルトガル商人が日本と明との間の貿易を中継するようになった背景について、取引された主な商品と、明の貿易政策に触れながら、〔解答欄 B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

Ⅱ ヨーロッパにおける甘味料の歴史に関する次の文章を読んで、問4～問8に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

ヨーロッパの人々にとって、中世までは、蜂蜜が主要な甘味料であった。そのため、ヨーロッパの森では養蜂が盛んに行われた。たとえば A ニュルンベルク 周辺の森は、養蜂業を営む者が多数存在したことで有名である。

大航海時代以降、ヨーロッパでは新しい甘味料が普及してくる。とりわけ B 西インド諸島 においてアフリカ系奴隷を労働力として営まれた C サトウキビのプランテーション が、ヨーロッパに大量の砂糖をもたらした。七年戦争を期にグローバルな植民地帝国の礎を築いたイギリスでは、しだいにアジア産の茶と西インド諸島・アメリカ産の砂糖を結び付けた喫茶の習慣が庶民にまで広まっていった。

大陸ヨーロッパでは、ナポレオンが D 大陸封鎖令 を出したのをきっかけに、製糖工場が数多く建てられるようになり、それにともない、テンサイの栽培が盛んになった。そしてこれは当時進行しつつあった E ヨーロッパにおける農業革新 の一環を成していた。

問4 下線部 A に関連して、次の文章を読み、以下の(1)、(2)に答えなさい。

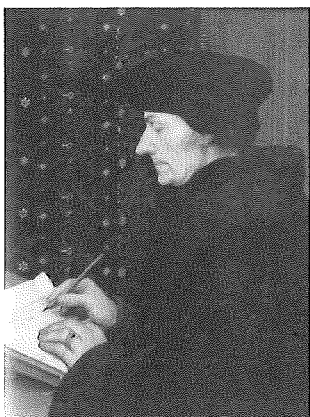
ニュルンベルクは神聖ローマ帝国有数の都市であり、 α 皇帝カール4世の金印勅書は、この地およびメッツで1356年に開催された帝国議会で発布された。ドイツ・ルネサンスを代表する画家・版画家デューラーは、金細工師の子としてニュルンベルクに生まれ、 β 晩年の大作を完成したのち生地で没した。

(1) 下線部 α に関連して、この金印勅書において神聖ローマ皇帝の選出権を認められた選帝侯を、次の1～5の中から1つ選びなさい。

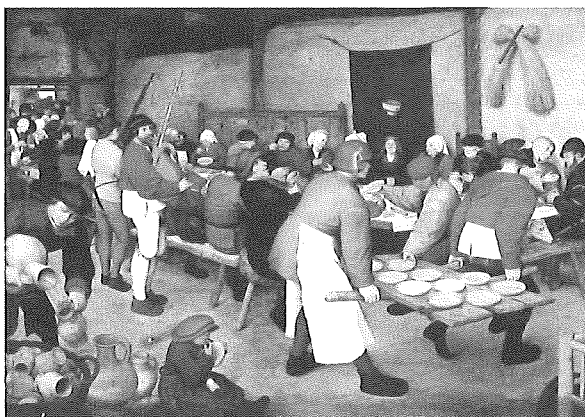
1. デンマーク王 2. バイエルン公 3. ハノーヴァー公 4. ハンガリー王 5. ペーメン王

(2) 下線部 β に該当する作品として最も適切なものを，次の 1～4 の中から選びなさい。

1.



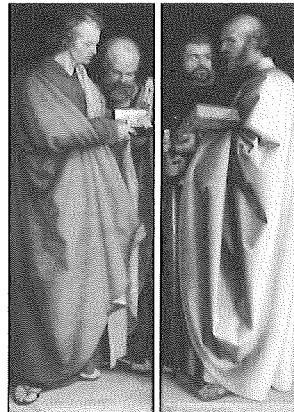
2.



3.



4.



問5 下線部Bに関連して、大航海時代以降の西インド諸島の歴史に関する次の文章を読み、以下の(1)～(4)に答えなさい。

(ア) 島は当初スペイン領であったが、17世紀末にはこの島の西部がフランスの支配下に入った。ここでは α フランス革命をきっかけとしたさまざまな解放運動の一環として黒人奴隷解放の運動が起き、その結果、1804年にはハイチ共和国が誕生した。

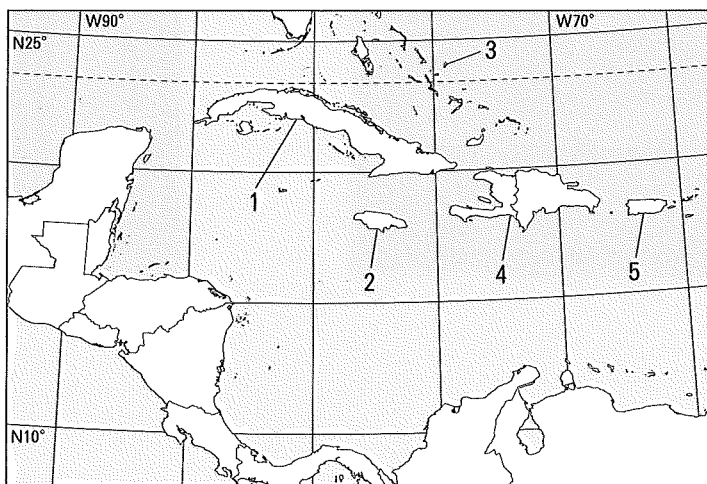
(イ) 島は、スペイン人の入植が進んだのち、1655年にクロムウェルの派遣した艦隊によって占領され、イギリス領となった。イギリス植民地に関しては、イギリスの下院議員を長らく務め福音主義の立場から奴隷解放運動を展開した(β)らの努力により1807年に奴隷貿易が禁止され、1833年には奴隷制廃止が決定された。

(ウ) 島はスペインの支配下に長らくとどまったが、19世紀後半にはスペインに対する独立戦争が起きる。19世紀末、これにアメリカが介入してアメリカ＝スペイン戦争となり、勝利したアメリカは(ウ)にプラット条項を押しつけ保護国とした。

(1) (ア)～(ウ)に入る地名を、次の1～4の中から選びなさい。(重複使用不可)

1. イスパニョーラ 2. キューバ 3. ジャマイカ 4. プエルトリコ

(2) (ア)島、(イ)島、(ウ)島の位置として最も適切なものを、地図中の1～5の中から選びなさい。(重複使用不可)



備考：国境線は現在のもの。

(3) 下線部 α に関連して、次の1～4の出来事を、年代の古い順に並べ替え、左から記入しなさい。

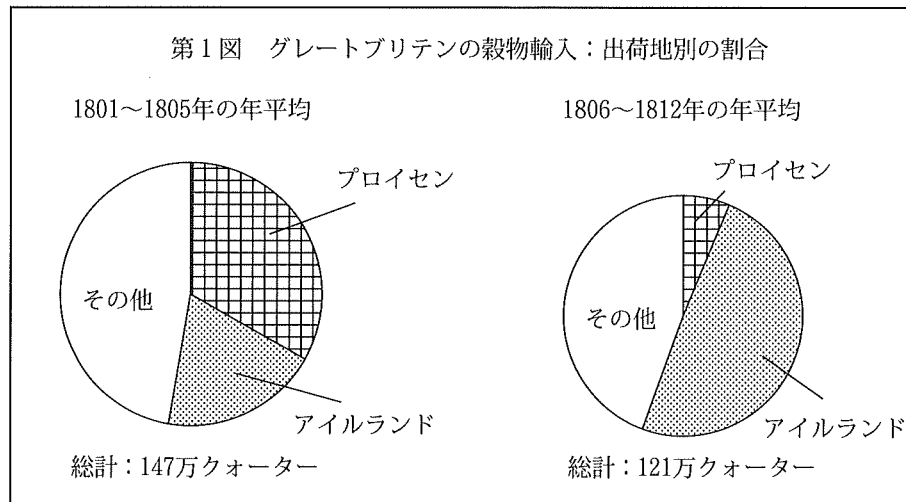
1. オランブ＝ドゥ＝グージュが処刑された。
2. トゥサン＝ルヴェルチユールが獄死した。
3. ルイ16世が処刑された。
4. ロベスピエールが処刑された。

(4) (β)に入る人物として、最も適切なものを次の1～5の中から選びなさい。

1. ウィルバーフォース 2. オーウェン 3. オコンネル 4. ラス＝カサス 5. リヴィングストン

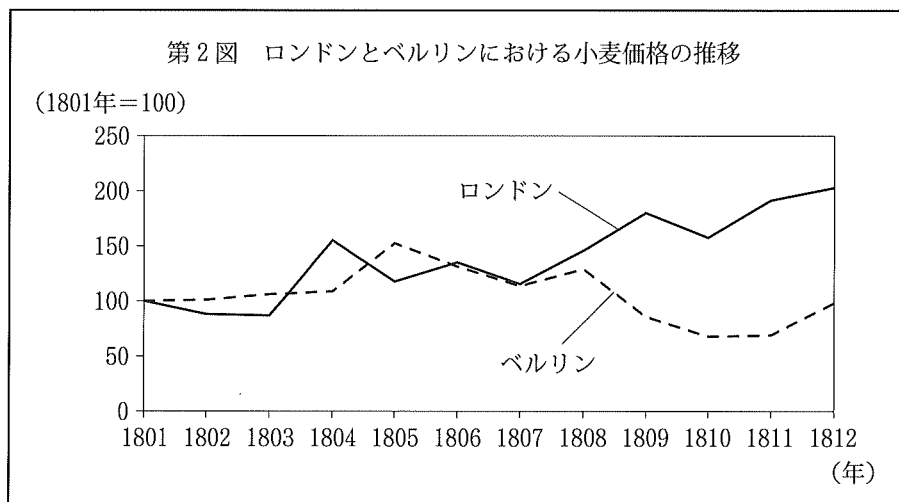
問6 下線部Cに関連して、西インド諸島では、サトウキビのプランテーションが普及し、砂糖の輸出が増加するに
ともない、北アメリカ大陸のイギリス植民地からの食糧・木材の輸入が進んだ。その理由を〔解答欄B〕の所定の
欄の範囲内で説明しなさい。

問7 下線部Dがイギリスおよび大陸ヨーロッパの穀物市場に対してもたらした影響について、次の第1図および
第2図が示す情報を用いながら、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。



備考：クォーターとは穀物の容積の単位である。

〔資料出所〕 J. R. McCulloch, *A dictionary, practical, theoretical, and historical, of commerce and commercial navigation*, a new edition, 1837. W. アーベル（寺尾誠訳）『農業恐慌と景気循環』1972年。



〔資料出所〕 ロンドン：P. M. Solar & J. T. Klovland, "New series for agricultural prices in London, 1770-1914", *Economic History Review*, 64, 1 (2011). ベルリン：Jahrbuch für die amtliche Statistik des preußischen Staats, 2. Jahrgang, 1867.

問8 下線部Eに関連して、ドイツの農学者アルブレヒト・テアは、イギリスの先進的農業についての研究を踏まえつつ、ドイツないしヨーロッパにおける農業革新に、学問・実践の両面から貢献した。次の資料ア、イは、テアが著した『合理的農業の原理』からの抜粋を日本語に訳したものである（必要に応じて表現を改めた）。これを読んで、以下の（1）、（2）に答えなさい。

ア

〔テンサイのうち〕薄赤の種は、同じ条件のもとで最も大きく育ち、生産量が最大になる。それゆえ、それは α 家畜飼料用に栽培されることが最も多い。……一方、黄色および白色のテンサイは、身がより締まっています霜に対してより抵抗力があるという利点があるほか、とりわけ……糖분을より多く含んでいるという利点がある。そのため製糖工場やシロップ工場では……、これらの方が目下より一般的で好まれている……。

イ

（ β ）。……この、今では不可欠のものとなった作物は、およそ250年前からヨーロッパに知られている。……それがドイツで一般化してくるのは、だが、1710年頃になってからのことであった。この頃から、それは菜園のかなり普通の作物とみなされるようになったが、庶民の食べ物というよりは金持ちの食べ物であった。1760年、七年戦争が終わりに近づくと、その利用はより広まってきたが、大半の地域ではそれを空いた耕地に作付けすることをまだ何かとても奇妙で、常軌を逸した、とんでもないことだと見ていた。ようやく1771・1772年になって、穀物の全般的な不作とそのために生じた飢饉から、人々が——従来副食とみなされてきた——（ β ）だけでパンを食べるのと同様に生きていけるのだということを学ぶにつれて、それを耕地でより大規模に栽培することが好まれるようになっていった。けれども、その栽培はいまだ人間の消費に限られたままであり、時たま生じる余剰や屑を家畜に与えることをようやく始めた程度であった。だが人は次第に、 γ それを特別に家畜のために栽培することが得になりうることを学んでいった……。

〔資料出所〕Albrecht Thaer, *Grundsätze der rationellen Landwirthschaft*, 1821（第2版：初版は1809～1812年）。

- （1） 資料イの（ β ）に入る作物名を、〔解答欄B〕の所定の欄に記入しなさい。
- （2） 資料ア、イの下線部 α 、 γ は、ヨーロッパにおける農法の変化に関連している。その変化について、「休耕地」または「休閑地」のどちらか1つの語を必ず使用して、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

Ⅲ 1985年5月、西ドイツのヴァイツゼッカー大統領は、第二次世界大戦終戦四十年を記念し、「過去に目を閉ざす者は、結局現在にも盲目となります」と述べたことで知られる演説を行った。次の資料はその演説の一部を日本語に訳したものである（必要に応じて表現を改めた）。この資料を読んで、問9～問14に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄 A〕の所定の欄に記入しなさい。

百年以上にわたり、ヨーロッパはナショナリズムの過度の高揚とその衝突に苦しんできたのです。A 第一次世界大戦の終結にあたり、B 一連の平和条約が締結されました。しかし、これらの条約には平和を樹立する力が欠けておりました。……脆弱な民主制にはヒトラーを阻止する力がありませんでした。そしてヨーロッパの西側諸国もまた無力であり、そのことで、この致命的な事態の推移を招いたのですが、チャーチルはこれを「悪意はないが無実とはいいいかねる」と評しています。……暴力に訴えたのはヒトラーです。C 第二次世界大戦の勃発はドイツの名と切り離すわけにはまいりません。……戦後、ドイツは戦勝国の申し合わせに従いさまざまな地域に分割されました。……ヨーロッパは、D 二つの異なる政治体制へと分裂する道を辿りだしました。……

ソ連共産党の E ミハイル・ゴルバチョフ書記長は、ソ連指導部には大戦終結四十年目にあたり反ドイツ感情を煽りたてるつもりはないと言明いたしました。ソ連は諸民族の間の友情を支持する、というのです。東西間の協調に対する、そしてまた全ヨーロッパにおける人権尊重に対するソ連の貢献について、われわれが問いかけている時であればこそ、モスクワからのこうした合図を見逃してはなりません。……戦後四十年、ドイツ民族はいまだに分断されたままであります……。壁で分け隔てられたヨーロッパが、国境越しに心からの和解に至ることはできません。そうではなく、F 国境から互いを分け隔てるものを取り除いた大陸が、心からの和解に至るのです。まさにこのことを、第二次世界大戦の結末はわれわれに思い起こさせます。

〔資料出所〕 Richard von Weizsäcker, *Von Deutschland aus. Reden des Bundespräsidenten*, 1987.

問9 下線部 A に関連して、次の（1）～（3）に答えなさい。

- （1） 第一次世界大戦後のドイツに関する次の文章を読み、（a）～（d）に入る人名を下の〔語群1〕から、また、（ア）に入る地名を下の〔語群2〕から選びなさい。（ただし、〔語群1〕については重複使用不可）

社会民主党の（ a ）が初代大統領に就任し、民主的な憲法が制定されたが、巨額の賠償金が課されるなど、国内情勢は不安定であった。加えて、フランスが（ b ）首相の下で、ベルギーと共に（ ア ）を占領した。当時、首相に就任した（ c ）は、（ ア ）での抵抗を中止させ、レンテンマルクを発行するなどして経済の安定化につとめた。また（ c ）は、外相としても、フランスの（ d ）と共に協調外交を展開し、その功績によりノーベル平和賞を受賞した。しかし世界恐慌がおこり、国内情勢は再び混乱をきわめた。

〔語群1〕

- | | | | | |
|--------------|------------|-----------|------------|----------|
| 1. エーベルト | 2. クレマンソー | 3. シャイデマン | 4. シュトレゼマン | 5. バルフォア |
| 6. ヒルファードینگ | 7. ヒンデンブルク | 8. ブリアン | 9. ポアンカレ | |

〔語群2〕

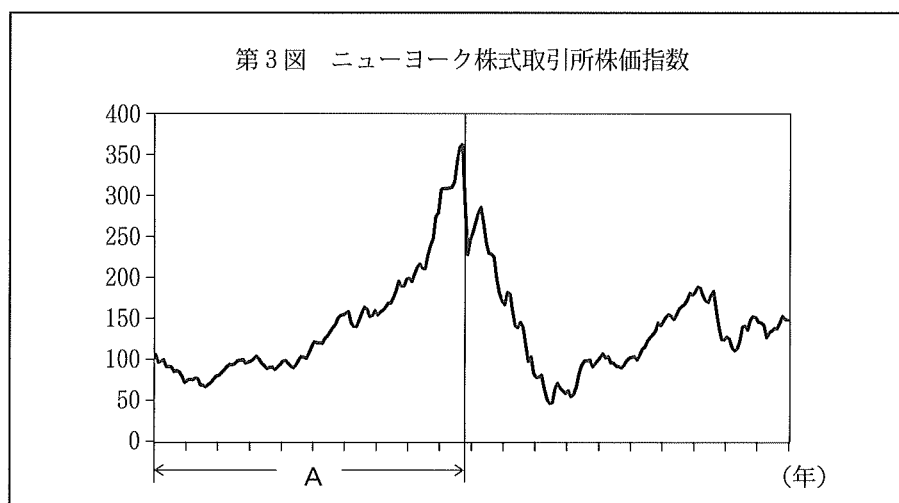
- | | | | |
|--------------|----------|---------|--------|
| 1. アルザス・ロレーヌ | 2. ヴェルダン | 3. フィウメ | 4. ルール |
|--------------|----------|---------|--------|

(2) この時期、女性の社会的地位も変化し、多くの国々で女性に参政権が認められた。女性参政権に関する次の文章を読み、(a)～(d)に入る語を下の1～9の中から選びなさい。(重複使用不可)

(a)では、1918年の第4次選挙法改正で21歳以上の男性と30歳以上の女性に、1928年の第5次選挙法改正で21歳以上の男女に参政権が認められた。(a)と並び19世紀から女性参政権運動がさかんであった(b)では、1920年に、性別を理由に投票権を拒絶または制限することが、憲法の修正によって禁じられた。第一次世界大戦の敗戦国(c)でも、1919年の憲法で成年男女に普通選挙権が与えられた。欧米以外の国々では、近代化政策の下(d)で1934年に女性参政権が認められている。

- | | | | | |
|------------|---------|---------|---------|-------|
| 1. アメリカ合衆国 | 2. イギリス | 3. イタリア | 4. エジプト | 5. ソ連 |
| 6. 中華民国 | 7. ドイツ | 8. トルコ | 9. 日本 | |

(3) 第一次世界大戦後のアメリカ合衆国は、国際金融市場の新たな中心となった。次の図は、20世紀前半の、ある20年間にわたるニューヨーク株式取引所の株価指数を表すものである。図中のAの時期におこった出来事を、下の1～5の中からすべて選び、その番号を【解答欄B】の所定の欄に記入しなさい。



備考：株価は、Dow-Jones Industrial Stock Price Index for United States. 月次データ（月初）より作成したものであり、一般にドルの単位として表記される。横軸の目盛りは、1年の区切りを指す。

〔資料出所〕Federal Reserve Bank of St. Louis, Economic Research Division.

1. パリで不戦条約が調印された。
2. 産業別組織会議（CIO）が結成された。
3. 全国産業復興法（NIRA）が制定された。
4. ドイツがドーズ案を受け入れた。
5. アメリカ合衆国大統領フーヴァーがモラトリウムを宣言した。

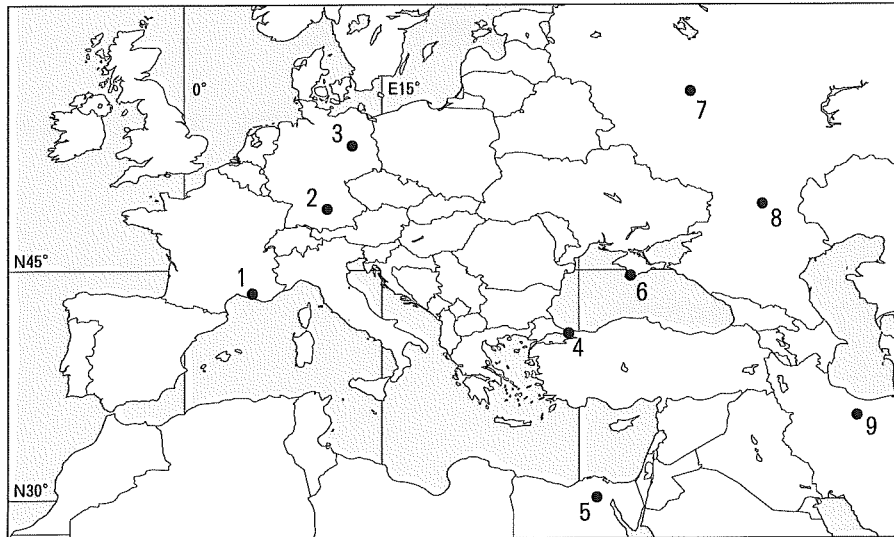
問10 下線部 B に関連する次の文章を読み、(a) ～ (d) に入る語を下の 1 ～ 7の中から選びなさい。(重複使用不可)

ドイツと連合国との間の講和条約としてヴェルサイユ条約が結ばれた。また連合国は、ブルガリアとは (a) 条約を、オーストリアとは (b) 条約を、ハンガリーとは (c) 条約を、そしてオスマン帝国とは (d) 条約を、それぞれ結んだ。

- | | | | |
|---------------|---------|----------|--------|
| 1. サン＝ジェルマン | 2. セーヴル | 3. トリアノン | 4. ヌイイ |
| 5. ブレスト＝リトフスク | 6. ラパロ | 7. ロンドン | |

問11 下線部 C に関連して、ヨーロッパ戦線に関する次の文章を読み、(a) ～ (d) に入る地名の場所として最も適切なものを、下の地図中の 1 ～ 9の中から選びなさい。(重複使用不可)

1941年、ドイツは独ソ不可侵条約を破ってソ連を攻撃し、独ソ戦が始まった。モスクワ攻撃に失敗したドイツに対してソ連は反撃を開始し、戦争は長期化した。ソ連軍は (a) でドイツ軍を降伏させたが、これが独ソ戦の転換点となった。連合国の首脳は (b) 会談で北フランス上陸作戦について協議し、これに基づいて、1944年にノルマンディーへの上陸作戦が実行された。また、アメリカ合衆国、イギリス、ソ連の首脳による (c) 会談では、ドイツ戦後処理の大綱などがきめられた。1945年4月末、ヒトラーは自殺し、5月初旬、ドイツは無条件降伏した。これにともない、連合国の首脳は7月から (d) で会談を行い、ドイツの戦後処理、日本の降伏条件など、終戦後をにらんだ諸問題を討議した。



備考：国境線は現在のもの。

問12 下線部 D に関連して、次の資料 a ～ c を読み、以下の (1)、(2) に答えなさい。なお、資料 a、c は外交文書の一部、資料 b はある演説の一部を、それぞれ日本語に訳したものである（必要に応じて表現を改めた）。

a

第一条（一）ドイツ連邦共和国とポーランド人民共和国は、……スヴィーネミュンデ西端の（ α ）海岸に発しオーデル川に沿ってラウジッツ・ナイセ川との合流点に至り、さらにラウジッツ・ナイセ川に沿ってチェコスロヴァキア国境に至る現在の国境線が、ポーランド人民共和国の西部国境を成すことを一致して確認する。

b

（ α ）海のシュテッティン（シュチェチン）から（ β ）海のトリエステまで、ヨーロッパ大陸をまたぐ鉄のカーテンが降りてしまった。

c

……ワシントンで調印された北大西洋条約の加盟国は、ドイツ連邦共和国がこの条約に加盟することによって北大西洋地域の安全が強化されることを確信する……

（資料出所はいずれも省略する。）

(1) (α)、(β) に入る語を、〔解答欄 B〕の所定の欄に記入しなさい。

(2) 資料 a、c の文書が調印された時期、資料 b の演説がなされた時期を、次の年表の空欄 1 ～ 7の中からそれぞれ選びなさい。（重複使用不可）

1

トルーマン＝ドクトリンが発表された。

2

マーシャル＝プランが発表された。

3

スターリンが死去した。

4

ナジ＝イムレが処刑された。

5

「プラハの春」が起こった。

6

東西ドイツが同時に国連に加盟した。

7

問13 下線部 E に関連して、ソ連が、アメリカ合衆国と、1989年のマルタ会談で冷戦終結を宣言するに至るまでの経緯を、ゴルバチョフの外交政策に言及しながら、〔解答欄 B〕の所定の範囲内で説明しなさい。

問14 下線部 F に関連して、ヨーロッパの地域統合に関する次の 1～4 の事項を年代の古い順に並べ替え、左から記入しなさい。

1. イギリスがヨーロッパ共同体に加盟した。
2. ヨーロッパ経済共同体が発足した。
3. ヨーロッパ自由貿易連合が発足した。
4. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体が発足した。